



「ほっとルーム」だより

第193号 令和6年9月1日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(子どもみらい課内 TEL 33-5618)

子どもの育ちは「大きな」木

～遊びが育てる木の根っこ～

子どもの育ちを一本の大きな木でイメージすると、私たちの目には地面の上にある幹と、枝とそして生い茂る葉が見えます。でも、この木の目に見えない地面の下には、地面に出ているのと同じくらい深く根っこが張っています。この根っこの部分が乳幼児期の子どもの育ちです。それは、茎や枝葉、つまり小学校に入ってから学びを支える土台になります。根っこをしっかり育て、そこから茎が育ち枝葉が育つ、これは発達の順番において、とても重要なことです。

幼児期(根っこ)の育ちの中で大切なのが、五感(触覚・味覚・嗅覚・聴覚・視覚)の育ちで、子どもは、手や足など身体全体を使って、五感を活発に働かせながら、興味や関心のあることに楽しく取り組むことで育っていきます。また、大人やお友だちとの遊びの中でコミュニケーションや社会性を育てていきます。太い根っこを張り、大きな木に育てる、そんなイメージで子どもたちを見ながら、遊びの中での育ち合いを大切にしましょう。

参考文献: 広木 克行 著 「子どもは『育ちなおし』の名人！」



子育て
アドバイス



五感とは、
外の世界を感じ、それを受信する器官です。

五感から受け入れた感覚を、
快と感じるか不快と感じるか、
安全と感じるか不安と感じるか、
そこに感性の力があります。

また、多くの人々と情報を交わしながら、
感情を交流するのも、五感の力です。

五感の働きは、
幼い時にこそ豊かに育つものであり、
人間が生きていく上で非常に重要なものなのです。

広木 克行 著 「親と子の絆を深め合う道程」より

2回目の1年生長子家庭訪問を始めます。 玄関先での訪問になります。

9月から、2回目の1年生長子家庭訪問を予定しています。1回目の家庭訪問では、それぞれのご用事等により、お会いできなかったご家庭もありました。

そこで、1回目と2回目にお会いできなかったご家庭には、簡単なアンケートと返信用封筒をポストに入れておきます。お手数ですが、アンケートをご記入いただき「ほっとルーム」へ返信してください。お会いできなかったご家庭のお声を少しでもお聴きできたら有難いと思います。玄関先の訪問ですので、ご希望の日時がありましたら、お知らせください。(TEL 33-5654)

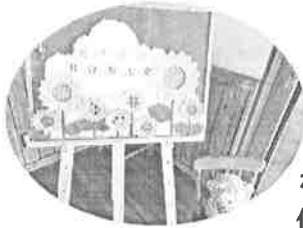
※ ご希望があれば、長子に限らず、どの学年でも訪問いたします。

～ほっとルーム～
(子どもみらい課内)

子育ての中で、気になること等ありましたら、一人で悩まず、いつでも気軽にご相談ください。一緒に語りましょう。

TEL : 33-5654

FAX : 32-3124



串木野小学校 読み聞かせグループ

花さき山「夏休み親子おはなし会」

串木野小学校読み聞かせグループ「花さき山」は、家庭教育学級から誕生して、今年は19年目になります。現在の会員は38人で、保護者と地域の方々で構成されています。

主な活動内容は、串木野小学校での「朝の読み聞かせ」や「おはなし会」をはじめ、保育園や幼稚園、こども園、小中学校、福祉施設等での「出前おはなし会」です。

8月1日の夜は、親子でおはなしの世界を楽しんでもらいたいと、「夏休み親子おはなし会」が、串木野小学校多目的ホールで開催されました。会員による絵本の読み聞かせや、ブラックシアター、手品、指遊び、人形劇のほか、中学生による読み聞かせ、小学生と保護者による読み聞かせもありました。親子の読み聞かせは毎年好評だと聞いていますが、2年生とお母さん、4年生とお父さんが、それぞれ心を通い合わせながら楽しく読まれる姿は微笑ましく、ご家庭で一生懸命練習を重ねられた様子が伝わってきました。

《参加者の声》

わらべうたが楽しかったです。
来年もまた参加したいと思いました。
大きくなったら、花さき山に入りたいです。

花さき山の皆さんが、楽しそうに、
そして一生懸命演じている姿を
見て、感動しました。



『1日20分読書』運動

～心に残る1冊の本との出会い～

こんなこと
ありませんか？

図書館や本屋へ行きたがらない...



自分から本を読もうとしない...

読書の楽しさに気づかない...

中国には古くから「孟母三遷（もうぼさんせん）」という言葉があります。これは、

「子どもの教育には、環境を整えることが大切である」

という意味です。



子どもの成長には、環境が大切だと
昔からいわれているんだね。
では、読書環境はどうなのか、親子で
チェックしてみましょう。

家庭で

- ☐ テレビ・スマホ・ゲームをやめて、
読書をする日がある。
- ☐ いつも身近に本がある。
- ☐ 親子で本を紹介し合っている。

地域で

- ☐ 地域にある図書館(室)を利用したことがある。
- ☐ 地域にある図書館(室)のイベント(お話会等)に参加したことがある。
- ☐ 図書館だよりや図書館のホームページを見たことがある。

学校で

- ☐ 図書室の本をよく借りる。
- ☐ 図書室または先生方のお薦めの本を知っている。
- ☐ 図書室のイベントによく参加する。
- ☐ 参観日等の際に図書室へ行ったことがある。

県の相談機関

かごしま教育ホットライン24 ☎0120-783-574

☎099-294-2200※携帯電話からはこちら

24時間子どもSOSダイヤル ☎0120-0-78310

PTAすくすくライン(家庭教育やしつけについて) ☎099-251-0309